

## 編集後記

プラズマ・核融合学会誌の編集委員を仰せつかってから、早いもので約1年半が経過しました。2年の任期の終盤に差し掛かっているものの、まだまだ不慣れで事務局の皆様や編集委員の先生方に支えられながらではありますが、任期を全うすべく最後まで頑張っていきたいと思います。

さて、「プラズマ・核融合学会」の年会は、私が大気圧プラズマの応用を専門としていることもあり、こここのところ参加頻度が落ちつつあったのですが、非常に思い入れのある学会です。学部四年生として春に研究室に配属され、夏から研究を開始して半年も経たない内に迎えた初の口頭発表の舞台が、まさに第29回年会でした。約10年ぶりに発表資料を掘り起こして見返してみると、「無知とは恐ろしい」と思わせる記述を随所に発見し、筆を執っている今まさに思いも寄らぬ冷や汗をかいてしまいましたが、当時は無事にやり切ったと妙な達成感を覚えたことを思い出します。福岡のクローバープラザの会場の様子や質問をしてくださった先生方はもちろんのこと、雰囲気の良い酒場で美味しい日本酒を飲んだ懇親会や研究

室へのお土産に「博多通りもん」(ちなみに甘いものが得意ではない私ですが、この時からずっと通りもんのファンです)を買って帰ったことまでも、なぜか鮮明に記憶に残っております。皆様も初めて発表した学会は不思議とよく覚えているものではないでしょうか？

また、英語に不慣れで専門知識の浅かった当時、本学会誌の日本語で書かれた専門的な記事(時には英文誌より情報が洗練されていることも?!)は大変重宝し、入門書のような形でよく利用させて頂いていたことも思い起こされます。当時読んでいた記事を、今読み返すとまた違った気づきがあり、執筆された先生方の見識の深さが垣間見えます。編集委員となった今では、著者の先生方のみならず、企画提案に携わった当時の編集委員の名前にも自然と目が行き、Zoom開催の無かった編集委員会のご苦勞を思うと頭が下がるばかりです。自ら提案に関わった記事もいつか新たな研究者の道標となったら良いな等と勝手に想像を膨らませ期待しながら、筆を置きたいと思います。(佐々木渉太)

### プラズマ・核融合学会 役員

会 長	安藤 晃			
副 会 長	上田良夫	花田磨砂也 (男女共同参画委員長)		
常務理事	市口勝治 (総務委員長)			
理 事	渥美寿雄 (企画展示検討委員長)	出射 浩 (編集委員長、支部・地区研究連絡会委員長)		
	井 通暁	大勢持光一 (財務委員長)	大原 渡 (企画委員長)	金子俊郎 (年会運営委員長)
	村上 泉 (推薦委員長:研究助成)		横峯健彦 (推薦委員長:学会賞)	
	居田克巳 (研究部会委員長)		兒玉了祐 (広報委員長)	白藤 立
	仙波智行	田中康規	林 伸彦	藤田隆明
監 事	前田達志	立松芳典		

### プラズマ・核融合学会 領域長

基 礎 井 通暁(東大) 応 用 白藤 立(大阪公立大) 核融合プラズマ 林 伸彦(量研) 核融合炉工学 上田良夫(阪大)

### プラズマ・核融合学会誌編集委員会

編集委員長・チーフエディタ: 出射 浩(九大) 副委員長: 村上 泉(核融合研)  
エディタ: 稲垣 滋(京大), 古閑一憲(九大), 重森啓介(阪大), 高橋裕己(核融合研), 石澤明宏(京大), 大矢恭久(静岡大)  
編集委員: 伊神弘恵(核融合研), 池田善久(愛媛大), 市原大輔(名大), 宇藤裕康(量研), 岡本征晃(石川高専), 大宅 諒(九大), 恩地拓己(九大), 勝川行雄(国立天文台), 川手朋子(核融合研), 川面洋平(東北大), 小島完興(量研), 小林達哉(核融合研), 佐々木渉太(東北大), 佐野孝好(阪大レーザー研), 神藤勝啓(原子力機構), 關 良輔(核融合研), 高橋宏幸(東北大), 竹崎太智(富山大), 田中 学(九大), 富田健太郎(北海道大), 中村 誠(Helical Fusion), 中野治久(核融合研), 針谷 達(豊橋技科大), 皇甫度均(筑波大), 福本正勝(量研), 古川武留(神戸大), 森田大樹(宇都宮大)

乱丁・落丁本は、ご面倒ですが学会編集委員会宛ご送付ください。送料当方負担にてお取り替えいたします。

### プラズマ・核融合学会誌第99巻第12号

編集・発行  
〒464-0075 名古屋市中種区内山3丁目1-1 4階 印刷 株式会社荒川印刷  
一般社団法人 プラズマ・核融合学会 編集委員会 2023年(令和5年)12月25日  
Tel. 052-735-3185 Fax. 052-735-3485  
E-mail: plasma@jspf.or.jp URL: https://www.jspf.or.jp/ 定価1,430円(本体1,300円)

本誌に掲載された寄稿等の著作権は一般社団法人プラズマ・核融合学会が所有しています。